2009 年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト実施報告
International Intercultural Mural Exchange [IIME]
～世界の人々と協働する体験を子どもたちに～

ジャパンアートマイル(JAM)が 2006 年に始めたアートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト(IIME)は本年度で４年目となった。初年度は参加が３つの国･地域だったのが本年度は 14 の国･地域に広がり、国内参加校は 5 校 7 学級から 30 校 36 学級に増えた。発展途上国との交流では JICA との連携が強まり、海外校の交流活動を支援する現地の NPO/NGO との連携も増えた。JAM のサポート体制においては、電子掲示板に新たなシステムを導入し、進捗レポートをオンライン化するなどの改善を行った。
こうした連携と改善により、教室での交流学習・共同制作をさらに充実させることができた。

1　2009 年度プロジェクト参加校

【相手国･地域】アメリカ、イタリア、インド、インドネシア、カナダ、キプロス、ザンビア、スリランカ、パキスタン、フィジー、フィリピン、台湾、モロッコ、ロシア
（14 の国･地域）

【参加校/人数】日本:30 校 36 学級 1,069 名 ／ 海外:33 校 36 学級 1,067 名　計 2,136 名

NO	海　外　参　加　校		日　本　参　加　校	
	＜CANADA カナダ＞			
1	W. H. Day 小学校 5 年	23 名	熊本県熊本大学教育学部附属小学校 5 年	40 名
2	Maxville 小学校 3 年	24 名	石川県内灘町立西荒屋小学校 3 年	14 名
3	Boundary 小学校 5 年	25 名	石川県七尾市立山王小学校 5 年	39 名
4	Clearview 小学校 4-5-6 年	60 名	石川県金沢市立米泉小学校 6 年	60 名
5	Bench 小学校 1 年	24 名	埼玉県草加市立高砂小学校 1 年	29 名
	＜CYPRUS キプロス＞			
6	Highgate 小学校 4 年	30 名	兵庫県赤穂市 Sherry 英語教室小学 4-5-6 年	10 名
	＜FIJI フィジー＞			
7	Nakaikogo 中学校 1 年	43 名	大阪府寝屋川市立友呂岐中学校美術部	20 名
	＜INDIA インド＞			
8	Cresent 小学校 5-6 年 25 名		熊本県熊本大学教育学部附属小学校 5 年	40 名
	＜INDONESIA インドネシア＞			
9	JSS Ubud 高等学校 1-2-3 年	10 名	東京都立田柄高等学校 1-2-3 年	10 名
10	Negeri 1 Sukawati 中学校	30 名	兵庫県明石市立野々池中学校美術部	20 名
11	Ubud 3 小学校 5 年	28 名	兵庫県神河町立長谷小学校 5-6 年	10 名
12	Theresia 1 小学校 4-5 年	60 名	石川県金沢市立四万十小学校 6 年	39 名
13	Petemon 13 小学校 4-5 年	60 名	石川県内灘町立清湖小学校 5 年	25 名
14	Sman 1 Blahbatuh 中学校 1 年	30 名	埼玉県久喜市立久喜中学校 2 年	10 名
15	YPJ Tembagapura 中学校 1-2-3 年	60 名	京都府木津川市立木津中学校美術部	45 名
16	YPJKualaKencana 中学校 1-2-3 年	60 名	埼玉県熊谷市立小島中学校 23 年	16 名
17	SMP 27 中学校 2 年	25 名	兵庫県赤穂市立赤穂西中学校美術部	16 名
	＜ITALY イタリア＞			
18	Narni 小学校 3 年	42 名	石川県内灘町立向粟崎小学 3 年	67 名
19	E. Fermi 小中学校 7 年	40 名	鹿児島県出水市立米ノ津中学校 1 年	34 名
20	Narni Scalo 小学校 5 年	42 名	熊本県熊本市立春日小学校 6 年	26 名
	＜MOROCCO モロッコ＞			
21	El Ghazi 中学校 1-2-3 年	25 名	大阪府羽衣学園高等学校 2 年	20 名
	＜PAKISTAN パキスタン＞			
22	Funkor Child Center	10 名	愛知県岡崎城西高等学校国際協力部	10 名

	＜PHILIPPINES フィリピン＞			
23	Iloilo 中学校 3 年	30 名	愛知県日進市立日進東中学校 3 年	30 名
	＜RUSSIA ロシア＞			
24	School 1129 小中高校 6 年	12 名	宮城県仙台市立第二中学校 2 年	20 名
	＜SRI LANKA スリランカ＞			
25	Horavinna 小学校 5 年	20 名	熊本県熊本大学教育学部附属小学校 5 年	40 名
	＜TAIWAN 台湾＞			
26	Ze Hsin 小学校 6 年	30 名	石川県金沢市立四十万小学校 6 年	40 名
27	JhihKai 小学校 6 年	19 名	石川県内灘町立清湖小学校 5 年	27 名
	＜USA アメリカ＞			
28	Van R Butler 小学校 3-4-5 年	20 名	東京都江戸川区立一之江第二小学校図工ｸﾗﾌﾞ	33 名
29	Sultana 小学校 4 年(A)	24 名	香川県観音寺市立観音寺南小学校 5 年(桜)	38 名
30	Sultana 小学校 4 年(B)	24 名	香川県観音寺市立観音寺南小学校 5 年(梅)	36 名
31	Sabah Kinder Art 5-6-7 年	8 名	大阪府 ECC ｼﾞｭﾆｱ津久野台教室小 5-6 中 2-3	10 名
32	Melridge 小学校 3 年	23 名	石川県金沢市立金石町小学校 3 年	80 名
33	Saddle River 小学校 2-3 年	26 名	兵庫県姫路市立家島小学校 4 年	43 名
34	Saddle River 小学校 6 年	20 名	兵庫県赤穂市 Sherry 英語教室中学 1-2 年	12 名
	＜ZAMBIA ザンビア＞			
35	Twashuka 小学校 5 年	60 名	石川県金沢市立西小学校 5 年(1 組)	30 名
36	Twashuka 小学校(同上学級)	(60 名)	石川県金沢市立西小学校 5 年(2 組)	30 名
	(14 の国･地域 33 校 36 学級 1,067 名)		(国内 30 校 36 学級 1,069 名)	

２　１年間の交流活動の流れ

総合的な学習などで年間を通して取り組めるスケジュールモデルを作成し、参加校に提示している。日本側は１学期に学級内で交流に備えて事前学習を行い、海外校との交流は９月にスタートする。

■年間交流スケジュール

[6 月～7 月：事前学習]

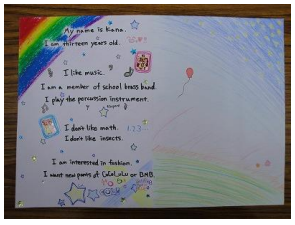
自己紹介文を英語で書く、学校紹介のビデオを作成する、テーマ調べをして情報を貯めておくなど、９月からの交流に備えて事前学習を行う。

[9 月：出会い]

交流は自己紹介からスタート。学校紹介、地域の文化紹介などを加え、さらにお互いのことを伝え合うところが多い。

＜自己紹介＞

a 自己紹介カードを作成して送り合う



b フォーラムに自己紹介を書き込む

c テレビ会議で顔を合わせて自己紹介

＜学校紹介＞

a フォーラムで学校紹介（お弁当比べなど）

b テレビ会議で学校紹介（学校で練習している音楽や踊りを披露など）

[10 月：テーマ協同学習]

自分たちが決めたテーマについてそれぞれが学習したことをインターネットを使って発表し、情報共有・意見交換をする。協同学習したことをどのように絵に表すか相談する。

a 調べたことをフォーラムに書き込む

b テレビ会議で発表・意見交換

[11 月：構図と制作分担の決定]

構図のアイデアを出し合い、制作分担や描く内容を相談して決め、下書きをする。

[11～12 月：日本側制作]

キャンバスの半分に絵を描いて相手に送る。

絵を描いている様子を写真で相手に伝える。

[1～2 月：海外側制作]

相手校が後の半分を描いて壁画を完成させる。

完成した絵は、鑑賞後、日本に送り返す。

[3 月：鑑賞とふりかえり]

完成作品を鑑賞し、活動全体をふりかえる。

＜鑑賞＞

a テレビ会議で双方向鑑賞

絵を見せながら「私がこれを描きました…」

b 相手校で完成作品を展示、鑑賞

c 日本に戻ってきた作品を卒業式や入学式に展示して地域の人々にも披露

３　ＪＡＭのサポート

JAM は交流活動が円滑に行われ、教育成果が得られるように、様々な支援を行っている。

1	海外のパートナー校を紹介
2	交流用の授業カリキュラムモデルを提示
3	交流ツールとして、相手と１対１でやりとりができるインターネット上のフォーラムを提供
4	参加者用メーリングリストを立ち上げて適時交流に役立つ情報を提供
5	交流の進捗状況を見守り、困ったことが生じればコーディネーターがサポート
6	屋外展示可能なアートマイル画材セット（キャンバス＋絵具）を用意
7	完成作品を保管して国内外で展示

さらに、2009 年度は以下の点を改善した。

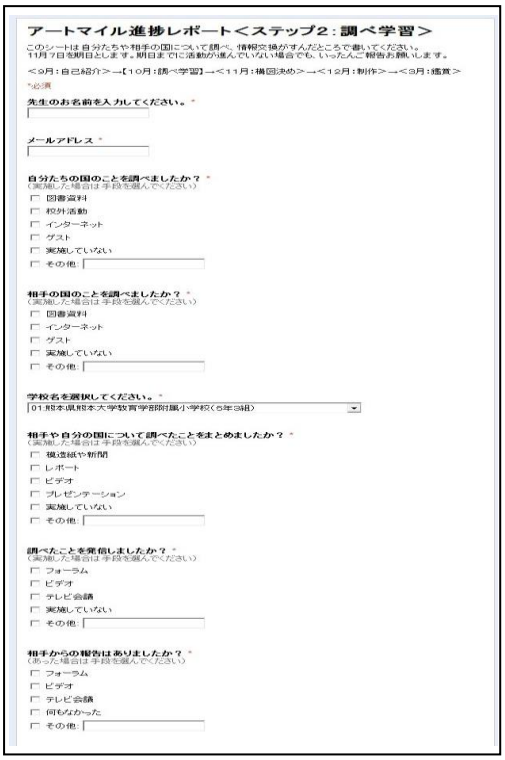
（１）オンラインフォーラムの導入

フォーラムは ID とパスワードでセキュリティーが守られており、生徒は安心して写真を掲載したり意見交換をすることができる。

ここでは、自分の相手と情報共有できるだけでなく、他ペアのフォーラムも見ることができるため、参加者がお互いに刺激し合って交流活動が活発になる効果が得られた。

（２）進捗レポートのオンライン化

進捗レポートをオンラインドキュメントにすることで、提出も分析も容易になった。


アートマイル進捗レポート＜ステップ2：調べ学習＞

このシートは 自分たちや相手の国について調べ、情報交換がすんだところで書いてください。
11月7日を期日とします。期日までに活動が進んでいない場合でも、いったんご報告お願いします。

＜9月：自己紹介＞→【10月：調べ学習】→＜11月：構図決め＞→＜12月：制作＞→＜3月：鑑賞＞

*必須

先生のお名前を入力してください。 *

メールアドレス *

自分たちの国のことを調べましたか？ *
（実施した場合は 手段を選んでください）
- 図書資料
- 校外活動
- インターネット
- ゲスト
- 実施していない
- その他：

相手の国のことを調べましたか？ *
（実施した場合は 手段を選んでください）
- 図書資料
- インターネット
- ゲスト
- 実施していない
- その他：

学校名を選択してください。 *
01.和歌山県和歌山大学教育学部附属小学校（6年3組）

相手や自分の国について調べたことをまとめましたか？ *
（実施した場合は 手段を選んでください）
- 模造紙や新聞
- レポート
- ビデオ
- プレゼンテーション
- 実施していない
- その他：

調べたことを発信しましたか？ *
（実施した場合は 手段を選んでください）
- フォーラム
- ビデオ
- テレビ会議
- 実施していない
- その他：

相手からの報告はありましたか？ *
（あった場合は 手段を選んでください）
- フォーラム
- ビデオ
- テレビ会議
- 何もなかった
- その他：

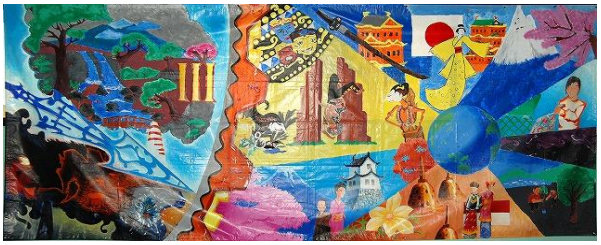
４　成果

参加校の多くがフォーラムを有効に活用して意思疎通を図り、個と個が繋がり、学校での生活や地域の文化を教え合い、環境などのテーマについて違った立場から学び合って相互理解を深めた。壁画は学びを反映するように調和がとれ、メッセージが伝わってくる作品が多かった。

＜カナダとの共同制作壁画＞

＜アメリカとの共同制作壁画＞

＜インドネシアとの共同制作壁画＞



＜ザンビアとの共同制作壁画＞

５　課題

今年度の反省点は、日本側の制作が遅れたために相手の制作の時期がずれて３月に作品が戻ってこなかったところが数校出たこと。実施学年が卒業年（小学６年）であったため、作品の鑑賞ができずに卒業することになってしまった。昨年は新型インフルエンザの影響で２学期に活動時間を十分確保できなかったという想定外の状況を配慮しても、スケジュールを守るように念入りな呼びかけが必要であった。